

変革期の治水

気候変動の影響を受けて激甚水災害が頻発する中、持続可能でレジリエントな社会を構築するために、社会と科学はどのように協働すべきでしょうか。我が国が進める新たな政策を通して、社会と科学の変革を考えます。

講師 小池 俊雄 氏

国立研究開発法人土木研究所
水災害・リスクマネジメント国際センター
センター長



【プロフィール】

専門は河川工学、水循環の科学、環境心理学。河川流域規模から地球規模の水循環の観測や予測研究を進める傍ら、合意形成を目的とした環境評価や行動に関する心理プロセスの研究を基に河川事業に関わる合意形成の実務に貢献。

日時

2025年6月16日（月）
13:00～14:30

場所

関西大学 高槻ミューズキャンパス
西館5階 ミューズホール

申込不要
入場無料